

あなたと議会をつなぐ

どういん 議会だより



東員町議会HPはこちら▶



令和8年7月3日

6月定例会 168号

発行 三重県東員町議会

- 補正予算・契約・条例…………… 2
- 8人が町政を問う…………… 4
- 政務活動費の使い道…………… 12
- スポーツ少年団で聴きました …… 14



令和 8 年 6 月定例会は、6 月 1 日から 6 月 15 日まで開催されました。

主な内容は、新規および変更契約の締結、一般会計補正予算、条例制定など、原案の通り可決しました。

災害対策事業

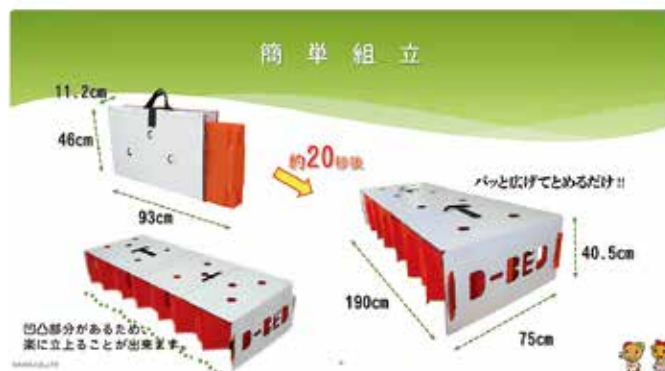
(5229 万円)

避難所の環境がよくなります

概要 避難所生活の環境改善のため、簡易ベット 600 セット、高規格 LED 投光器などの購入費用です。

問 簡易ベットはどのようなものですか。

答 総務課 プラスチック製で折り畳み式になっており、長期間使用できます。



湿気にも強い災害用ベット

東員第一中学校建設事業変更契約 (2 億 7539 万円増額)

4 月開校に向けて

概要 物価上昇に伴う工事請負代金の変更と、太陽光発電設備工事の追加、指定避難所となる体育館の機能強化、ICT 教育環境などを整備するためです。



完成イメージ図

情報化推進事業

(6232 万円)

手続きが簡単になります

概要 来庁が困難な方や聴覚や言語に課題を抱えた方などに対し、オンライン窓口や AI などを利用して、手書きによる記入の負担軽減などを目的に整備します。

問 戸籍データの管理はどうしていますか。

答 財政課 自治体が所管する情報は住民情報系、内部情報系、インターネットの三層で管理しており、戸籍は住民情報系の一番セキュリティが厳しい所で管理しています。

放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例

概要 地域の美観保持と快適な生活環境の保全を目的としています。

自動車の所有者には放置禁止を求め、町有地の放置自動車に対しては車両所有者の調査や撤去、処分などについて定めています。

問 放置自動車の連絡はありますか。

答 みらい環境課 穴太駅に放置自動車 1 台の連絡があり、現在所有者の調査中です。

問 私有地での対応はどうするのですか。

答 みらい環境課 土地の所有者などから警察に相談をお願いします。



穴太駅の放置自動車

令和 8 年第 3 回定例会 (6 月 1 日～6 月 15 日)

○全会一致の議案○

議 案 名	審議結果
専決処分の承認を求めることについて	承認
概要 令和 8 年 3 月 31 日専決処分の報告及び承認を求めるものです。	
東員第一中学校建設事業請負契約の変更契約について	可決
概要 東員第一中学校建設事業請負契約の一部を変更する契約を締結するものです。	
給食センター食器洗浄機等更新工事請負契約の締結について	可決
概要 給食センター食器洗浄機等更新工事の請負契約を締結するものです。	
財産の取得について	可決
概要 地方自治体標準準拠システム関連機器として財産を取得するものです。	
財産の取得について	可決
概要 三重県公立小中学校等における学習用端末として財産を取得するものです。	
東員町放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例の制定について	可決
概要 町有地等における放置自動車の対応について、処理手続き等の必要な事項を定めるものです。	
東員町町税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
概要 「地方税法等の一部を改正する法律」が公布されたことに伴う所要の改正を行うものです。	
東員町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
概要 保育所等の保育士数算定において、理学療法士等 1 名を保育士とみなす改正を行うものです。	
東員町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
概要 満 3 歳以上限定小規模保育事業の創設に伴い、関係する基準の整備等を行うものです。	
三重県市町公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び三重県市町公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について	可決
概要 いなべ市菰野町清掃事務組合の三重県市町公平委員会への加入に伴う規約の変更を行うものです。	
令和 8 年度東員町一般会計補正予算 (第 1 号)	可決
概要 歳入歳出 1 億 2849 万円を増額補正し、予算総額を 151 億 8449 万円とするものです。	
町道瀬古泉北大社線歩道整備工事請負契約の締結について	可決
概要 町道瀬古泉北大社線歩道整備工事の請負契約を締結するものです。	
財産の取得について	可決
概要 L GWAN (行政専用のネットワーク) 関連機器として財産を取得するものです。	
財産の取得について	可決
概要 住民情報系仮想化端末として財産を取得するものです。	
東員町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決
発議 オンラインを活用して委員会を開催するための改正を行うものです。	

発議

「オンライン会議」を 可能にする条例の一部改正

大規模災害発生や、重大な感染症の蔓延、または育児・介護などのやむを得ない事由で開催場所に参集できないときも、オンラインで委員会を開催できるようにするための条例改正をしました。



平時もオンラインで委員会を開催できます

一般質問

一般質問とは、町政・財政全般について町長の考えや疑問点を質す政策論議のことを言います。

ただし、議案審議（委員会など）の段階で質問できる内容は一般質問としては適当ではないとされています。

8人が町政を問う

P5

片松 雅弘 議員

- ・安全対策について
- ・こども誰でも通園制度について

P5

伊藤 治雄 議員

- ・自然環境における鳥獣被害対策について
- ・役場組織の機構改革について

P6

川瀬 孝代 議員

- ・インクルーシブ遊具の設置について
- ・防災・減災対策について

P6

南部 豊 議員

- ・東員町における地域交通について
- ・農業後継者問題と農地活用について

P7

伊藤 まり 議員

- ・在宅避難について
- ・町有地の活用について
- ・お出かけ元気パスについて

P7

山崎まゆみ 議員

- ・誰もが手助けを受けられるまちづくりについて

P8

山田由紀子 議員

- ・町民のための防災計画について

P8

大崎 昭一 議員

- ・災害関連死弔慰金の支給等について

一般質問の内容を動画で視聴できます。

町ホームページの「東員町議会」から「録画動画配信」を検索するか、スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取りご覧ください。



東員駅から見た新・東員第一中学校建設現場（6月撮影）

Q. 防犯カメラの設置は

A. 本年度中に進めていきます

問 空き巣や特殊詐欺などの犯罪が増えています。

安全安心で住みやすい街づくりのためには、地域ぐるみで防犯に取り組む必要があります。

行政としてどのような防犯対策を行っていきますか。

答 町民課長 空き巣や特殊詐欺、さらには近年の匿名・流動型犯罪グループによる強盗事案など、町民の皆様が大きな不安を感じていると思われます。

いなべ警察署からの情報提供を受け、行政情報メール等を通じ注意喚起を行っています。

また、自治会、シニアクラブ、小中学校と連携し、啓発活動を継続していきます。

防犯カメラの設置は

問 令和7年12月定例会に「防犯カメラ設置及び維持費に対する補助制度の拡充を求める請願書」が笹尾・城山地区の自治会より提出されていますが進捗状況はいかがですか。

答 町民課長 本町で使用しているライブカメラの活用など本年度中に協議を進めていきたいと思います。

問 4月から始まった「こども誰でも通園制度」ですがどのような利用実績ですか。

かたまつ
片松
まさひろ
雅弘 議員



答 学校教育課長 5月末現在の登録者数は32名、延べ利用者数は11名、総利用時間は33時間です。午前中の時間帯で運用していますが、7月からは新たに午後の枠も設ける予定です。



役場のライブカメラ

Q. 獣害対策の現状と考え方は

A. 獣害防止計画作成に努めます

問 現在は農地だけではなく一般住宅地まで獣害が及んでいることから、国の財政支援や権限委譲を考慮し、獣害防止計画など本町の対応を伺います。

また、最近はクマが生活圏へ出没し、人命にかかわる事象が発生しています。中山間地のコミュニティ維持という観点からのクマ対策について伺います。

答 産業課長 被害が顕在化していない現時点から計画的な取り組みを意識することは重要であり、被害防止計画の作成に向け、情報収集などを行います。

また、現時点におけるクマ対策は、本町は、恒常的な出没地域ではありませんが、国の方針を踏ま

え、関係団体との連携体制を確認し、今年度中に、「クマ出没など対応マニュアル」を作成し、全庁的に取り組みます。

機構改革の目的は

問 効率的な行政サービスを提供し、住民サービスの向上のため機構改革は必要です。現状における課題と長期展望及び任命責任について伺います。

答 町長 環境変化に対応するため、現場の職員からの意見を取り入れ、現在の課題に対し中長期的な視点を大切にしたい取り組みを心がけています。

いとう
伊藤
はるお
治雄 議員



答 総括課長 町民ニーズの多様化・複雑化、中長期的な厳しい財政状況、人材確保の困難など大きく変化しています。

町自らが、自律的かつ責任ある町政運営へと組織のあり方を見直します。今後の社会情勢の変化や行政課題の推移を踏まえ、継続して検証します。



獣害対策をしっかりと

Q. 防災・減災対策は

A. 体制の構築を目指します

問 防災活動のための女性防災リーダーの育成と火災発生被害を防ぐための感震ブレーカーの普及と補助、またトイレトラックの導入の考えを伺います。

答 総務課長 女性の参画を促進し、防災講座や研修会への参加を呼びかけ、地域での参画を拡大していきます。

地震発生時の通電火災などの防止をするために、有効性について周知し補助制度の活用について調査を進め、総合的な防災対策の推進を検討します。

災害時のトイレ対策は避難所生活の環境改善や感染症予防などの観点から重要な課題であり、

衛生的なトイレ環境を整えることで改善されます。

導入費用、維持管理体制や運轉体制、保管場所の確保などの課題があります。

広域連携の可能性や費用対効果など、多様な対策を検討していきます。

女性の視点を活かした防災対策の構築、地震火災対策、避難所の環境整備と防災・減災対策の充実に努め、体制の構築を目指していきます。

問 ※インクルーシブ遊具は障害の有無や年齢にかかわらず、多様な人が一緒に遊ぶことができます。設置への考えを伺います。

かわせ
川瀬
たかよ
孝代 議員



答 建設課長 環境づくり、まちづくりにおいて重要な課題です。公園施設の再整備や改修に合わせ、インクルーシブな視点を取り入れ、快適に利用できる公園づくりに取り組みます。

※インクルーシブとは
全ての人達が、取り残されないことがない環境。



火災を防ぎます

Q. 東員町の地域交通の歴史は

A. 巡回バスからオレンジバスです

問 本町のバス事業は、平成元年に「巡回バス」として運行を開始し、令和5年に3回目のルート変更の見直しを実施し、今に至っています。

オレンジバス運行は、今後も続けていくのですか。

答 政策課長 時代のニーズや変化に合わせ、デマンド交通などの移動手段の導入も併せて行く方針です。

問 一つは、運轉委託契約による車両運行管理請負。10人乗りワンボックスカーを6台+利用者の多いネオポリス地区には2台+計8台。狭小道路にも、利用できる利点があります。もう

一つは、希望自治会に、買い物、通院、その他、自由使用が出来る軽ワンボックスカーの貸与。

運行管理規約などは、すべて自治会責任での運行です。

答 政策課長 「今現在も社協の車を貸出活用し、8つの自治会で取り組みをされています。受援体制充実を目指し、今後もバス事業の環境整備に取り組まします。

農業後継者問題は

問 農業後継者問題と農地活用について、14年前には400軒余りの農家登録がありました。現在は、離農が進み現在は何軒になり、その要因は何ですか。

なんぶ
南部
ゆたか
豊 議員



答 産業課長 現在は、237軒で、後継者不足や高齢化、加えて機械更新に対する補助金制度がないことも要因となっています。



どうなる未来の私達の足？



いとう
伊藤
まり 議員

Q. 在宅避難者への支援は

A. 支援体制立案に取り組みます

問 災害時、在宅避難者が約7割を占める想定防災計画です。在宅避難者への支援計画の進捗はどうか。

答 総務課長 令和9年度に作成配布する防災ハンドブックに、在宅避難に必要な備え、物資を受け取る方法などを掲載する予定です。今後、支援体制の政策立案に取り組みます。

問 災害時、防災倉庫の発電機に使用するガソリンはどう調達しますか。扱いやすい機材に変えてはどうか。

答 総務課長 非常時に発電機で使うガソリンの調達方法

は検討課題です。現有の発電機を更新する時に自治会の意見を聞いて蓄電池など多角的に検討します。

問 町の食料備蓄量と管理状況はどうか。

答 総務課長 町は災害時に備えて3日分(1万5000食)、アレルギー対応食を基本に備蓄しています。保存期間は5年間で、期限が近づいたものは防災訓練などで配布し、補充しています。

元気パスの電子化

問 お出かけ元気パスに電子マネーを加えたり、実証中の健康アプリに行事参加ポイント

活用機能を加えられますか。

答 健康長寿課長 元気パスの電子化や電子マネー機能の付加について、技術的には可能であると考えます。行事参加ポイント機能などはアプリの実証時に試行しています。



発電機を動かす訓練



やまざき
山崎
まゆみ 議員

Q. 誰も置き去りにしないためには

A. 相談支援強化と地域づくりです

問 「誰も置き去りにしないまちづくり」のため、お伺いします。(1)一人暮らし高齢者で身寄りのない方の支援、加えて、本町のヤングケアラーの実態調査と支援はどのようですか。

(2)地域包括支援センターの運営の課題と、今後の支援体制はどうしていきますか。

答 地域福祉課長 (1)身寄りのない方については、本人の相談や地域の見守りを通じて支援が必要な方を把握し、地域包括支援センターで総合的に相談受を受け付け、適切なサービスに繋げています。

ヤングケアラーについての実態調査はしていませんが、園・小

中学校と子ども家庭課が連携しており、支援が必要な状況を把握した際は本人と家族の困りごとを聞き取り、福祉サービスへの橋渡しをしています。また広報やポスターなどで、子どもがSOSを出しやすい環境づくりに取り組んでいます。

(2)生活上のあらゆる悩みを受け付ける地域包括支援センターでは、近年、複数分野にまたがる困難事例が増えています。直面する人員不足で専門職が疲弊することなく、より良い支援を行うことが喫緊の課題です。

高齢・障害・子ども・貧困といった困りごとを丸ごと受け止め、今年度からは分野の垣根を越え、多機関で支援調整の場を設け、地域

づくり応援課とも連携し、居場所づくりや地域で活動される方々とのネットワーク作りにも力を注いでいきます。



どんな相談も丸ごと受けとめます



やま だ
山田
ゆ き こ
由紀子 議員

問 地区防災計画の必要性は高く、2年たっても長深地区のみです。令和12年までに町内23地区中、2地区への目標でよいのですか。

答 総務課長 計画はなかなか進んでいません。地区防災計画は、共助の仕組みとして地域防災力の根幹をなすもので、各自治会と一緒に取り組む体制を整備し丁寧に支援します。

包括的支援体制の整備

問 防災の観点からも、日常の医療や他市町など、多くの機関との連携の必要性、そこには信頼関係の構築も重要です。



おおさき
大崎
しょういち
昭一 議員

問 「※災害関連死弔慰金の支給」について ①認識と方針 ②審査委員会設置の取り組みを伺います。

「災害弔慰金支給法」は「災害関連死」遺族にも最大500万円を支給することに2019年に改正されました。関連死認定判断の是非には、「条例」と「審査委員会設置」が必要です。

本町は法改正5年後に条例改正、1年10カ月経過しているが審査委員会は未完成です。

これでは有事の際に、被害者遺族の生活再建は困難です。「仏造って魂入れず」状態で行政責任を果たせますか。「魂を入れ、血を通わす」行政運営を求めます。

Q. 町民のための防災計画は

A. 誰ひとり取り残さない防災です

多くの理解とマンパワーのもと熊本大学病院での医療ケア児の「防災さんぽ」の試みは、東員町においても実現に期待します。

要援護者の方は防災訓練に参加できていますか。

町の防災訓練はどこを向き目標は何ですか。

今年の目標は決定していますか。

答 総務課長 医療ケアの必要な方は、福祉避難所の利用で不安の軽減はされると思います。

目的は、住民の方が避難所生活に困らないよう有事の際の行動を学ぶ内容で、毎年地区や対象者を変えて行っています。

問 東員町の防災の見える化へ期待も高まっています。防災庁の防災対策推進地域の防災拠点への構想はいかがですか。

答 町長 三重県へ意向は伝えていますが、国の動向を見守り、現状としては県からの連絡待ちです。



南伊勢町モバイル建築施設

Q. 弔慰金支給認定の整備は

A. 遺族の心情に寄り添い急ぎます

熱海土石流災害時に熱海市は条例未整備で関連死審査ができませんでした。市長へ遺族の直接談判で支給が実現しました。

同様事態を発生させてはなりません。早期策定を求めます。

答 地域福祉課長 災害関連死の認定は、非常に重い責務と認識しています。

本町の条例は改正済みで、支給審査会の委員には医師会などに依頼をしています。

マニュアルなどの整備はいなべ市と連携してスピード感をもって進めます。

答 町長 熱海土石流災害被害による関連死認定の話しを聞き、非常に重いことであり、本町としても関係機関と調整し進めていきます。

※災害弔慰金とは
自然災害で亡くなった方の遺族に対して支給される弔慰のための給付金です。



関連死も弔慰金支給できます

企業誘致とインクルーシブなまちづくり

先進地視察を通じ、本町に合ったまちづくりの調査・研究を行います。

総務建設常任委員会 令和8年度・9年度の活動



本委員会は総務関係と建設関係の事業に関し調査研究を実施し、住んで良かったと思えるまちづくりを目指します。

安定した財源の確保と雇用の促進が図れる「企業誘致」と誰にも優しい公園など生活環境を整備する「^{*}インクルーシブなまちづくり」を活動テーマとします。

※インクルーシブとは

障がいの有無、年齢・性別・国籍等に関わらず、すべての人たちが取り残されることなく参加・活躍できる環境を言います。

勉強会を始めました

教育民生常任委員会 令和8年度・9年度の活動

活動テーマ

- ★地域福祉について
- ★教育環境の充実について

委員会として2年間の活動テーマを2題決めて活動計画を立てました。

毎月1回、委員会を開催し、教育民生常任委員会の所管事務調査の中で「福祉分野」と「教育分野」の事業についての調査・研究に当たり、担当課と課題や実施状況などの意見交換、勉強会を行います。

また、先進地への視察・研修を実施します。

充実した委員会活動に努め、福祉などの向上に向けて取り組んでいきます。



町民の皆さんと議会をつなぐ

今後は委員会の動画配信や議会ライブ配信などできるように頑張ります。

議会広報広聴常任委員会 令和8年度・9年度の活動



議会広報広聴委員会は、議会で決まったことや議員の活動を、できるだけ分かりやすく皆さんにお届けする委員会です。

年4回の「議会だより」の編集のほか、町民の皆さんの声を直接インタビューや取材させていただいています。

「議会だより」を通じて「見える議会」「伝わる議会」をめざし、議会と町民をつなぐ架け橋として活動しています。

予算や決算を慎重に審査します

予算決算常任委員会 令和8年度・9年度の活動

議長を除く13名の議員により町より提案された予算や決算を審査し提言します。

本委員会は、町の予算案において財源の裏付けや事業の必要性を審査します。

そして、議会の承認した予算が適正に執行され、成果を上げているかを決算として検証します。

また、町が実施する各種事業の内、見直しなどを要するものを抽出し、PDCAサイクルを効果的に機能させ、議会独自の評価・監視を行います。今後のより良き政策の実現に取り組めます。



円滑な議会運営のための協議をしています

＜協議事項＞

- ①議会運営に関する事項
- ②会議規則・委員会条例等の事項
- ③議長からの諮問に応じて審議・調査



条例・計画は↑

議会運営委員会 令和8年度・9年度の活動



協議事項のうち議長の諮問事項2項目を調査・審議し、その結果を議長に答申しました。

◎オンライン議会の実施のための委員会条例と会議規則の改正しました。

◎議会業務継続計画（BCP計画）の作成
自然災害や緊急事態に遭遇した場合も、議会活動を継続するための計画を策定します。

引き続きの諮問事項として

◎通年制議会の実施について

各委員で調査や視察を行い、委員間協議で十分検討した結果を答申します。

北勢線運用の将来を考える

北勢線対策検討特別委員会 令和8年度・9年度の活動計画

沿線市町（桑名市・いなべ市・東員町）
で考える今後の北勢線の運営

今年度から委員の交代もあり、委員会として新たにスタートすることになりました。

具体的な計画は、沿線市町と意見交換会などを行いながら少しでも北勢線運営に貢献できるように提言していきます。

また、住民の方のアンケートなども考えていますので、ご協力をお願いします。



政務活動費の使い道

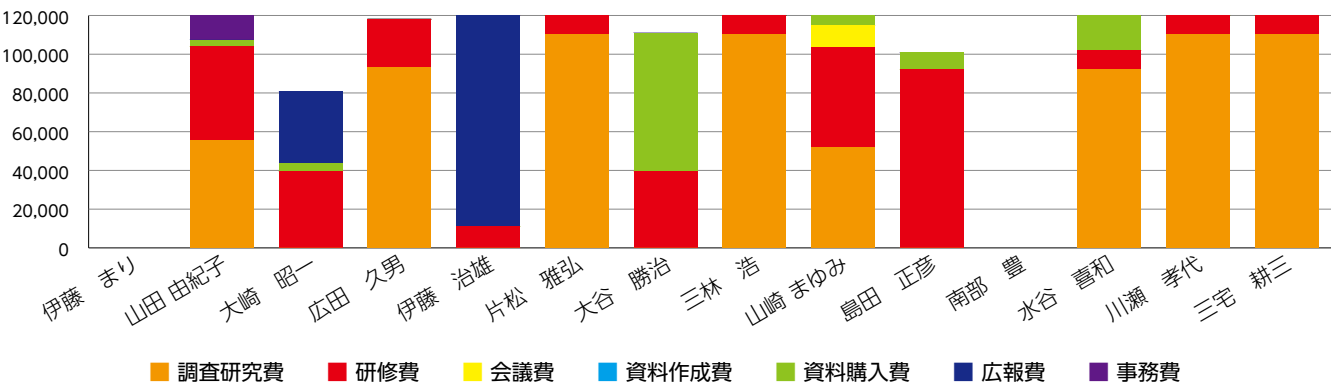
令和 7 年度分

政務活動費とは

議員が調査や研究、政策立案、住民への情報発信などを行う際に必要な経費を補助するために支給される公費です。個人報酬とは異なり、議員 1 人当たり年間 12 万円が交付されます。
各議員は、1 年分の収支報告書と領収書をすべて添付し、収支内訳書と研修報告書を 4 月末日までに議長に提出しています。

調査研究費	研 修 費	会 議 費	資料作成費	資料購入費	広 報 費	事 務 費	返 還 額
734,234 円	355,527 円	11,653 円	0 円	111,332 円	145,988 円	12,582 円	308,684 円

令和 7 年度政務活動費内訳 (単位：円)



調査研究費	町の事務及び地方行政に関する調査研究並びに調査委託に要する経費（調査委託費など）
研 修 費	団体等が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費（交通費、宿泊費など）
資料作成費	議会審議に必要な資料を作成するために要する経費（印刷・製本費など）
資料購入費	調査研究のために必要な図書・資料等の購入に要する経費（書籍購入代など）
広 報 費	議会活動及び町政に関する政策等の広報活動に要する経費（広報誌、報告書等印刷費など）
事 務 費	議員が行う調査研究に係る事務遂行に必要な経費（事務用品・備品購入費、通信費など）

閲覧を希望される方は議会事務局までご連絡ください。
また、各議員の収支報告書などは町ホームページにも掲載しています。



議会から行政に要望書を提出

町長に東員町議会として、イラン情勢に伴う物価高騰対策を求める要望書を提出しました。

重点支援地方交付金を活用して町民の生活や経済支援を求めました。



読者の声

議会だより(第167号)を読んで、たくさんの感想を寄せていただきました。ご意見などについては、行政に伝えます。紙面の都合上、一部を紹介します。

インターネットからの声

初めて、予算と、その使い道を見ました (40代)

学校体育館の空調設備について、地震などの災害時避難などを考慮して、早期導入の必要性を分かりやすく説明しており、ためになりました。 (40代)

見やすく読みやすい記事になりました。まちの話題をこれからも載せて頂くようお願いします。 (60代)

表紙に載せてくれてありがとうございました! (10代)

地域交通の改革を高齢者なので、期待したい。 (70代)

紙面がとても見やすく読みやすいです (30代)

部活のことがこれからのことなので面白かったです! 僕の通う東員一中のことも見たいです。(10代)

卒業生のジャンプしてる表紙の写真がとても良く撮れていて素晴らしいです。 (60代)

若い力でこれからの東員町盛り上げて下さい。 (70代)

当初予算の水道基本料金を無料がうれしかった。 (60代)

ハガキからの声

元気な東員町の様子がわかりうれしいです。 (70代)

新しい中学校の開校がまちどおしいですね。 (70代)

免許を返納して3か月定期を買って好きな時間に何回でもバスを利用しています。オレンジバスのままでいいです。(70代)

追跡 あの質問はどうなったんや?

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

災害時の母子避難所は

問

子育て支援センターを災害時の母子避難所として活用してはどうですか。

(令和3年9月の一般質問)

答

設置できるように検討していきます。

こうなりました

令和5年4月から指定福祉避難所となりました。

妊婦・乳児・配慮が必要な幼児とその介護者を対象としています。



子育て支援センター

神田ブルーレイズで聴きました!

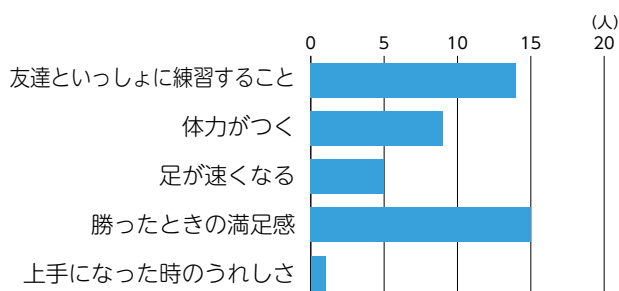


☆質問項目

①楽しいところ・良いところ ②入団した理由 ③大変なところ ④やってよかったこと ⑤一言コメント

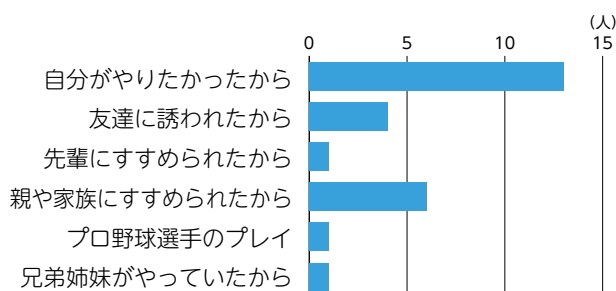
①楽しいところ・良いところ

(複数回答あり)



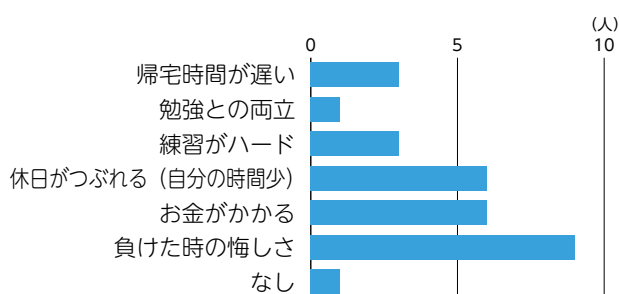
②入団した理由

(複数回答あり)



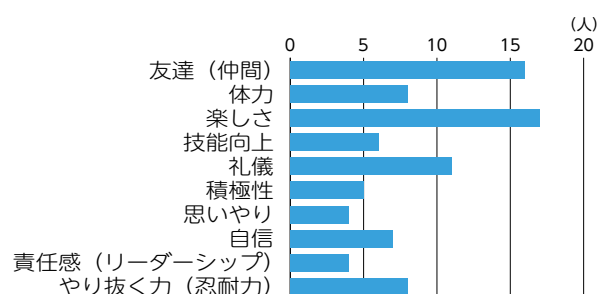
③大変なところ

(複数回答あり)



④やってよかったこと

(複数回答あり)



⑤一言コメント

■南部監督

選手一人ひとりの成長をみるのが楽しみとなっています。

■上田 結人さん(主将 6年)

チームがまとまらないとき代表して怒られるが、やりがいがあります。

■伊藤 隼汰さん(副主将 6年)

冬のトレーニングは厳しいが諦めないで頑張る。

■近藤 玲温さん(6年)

全国大会出場。
人を喜ばせる人になる。

■福田 莞丈さん(3年)

皆と一緒に力を合わせて勝つ。
いろいろなことに挑戦する。

■中園 航也さん(1年)

大会に出て優勝すること。
プロ野球選手になること。



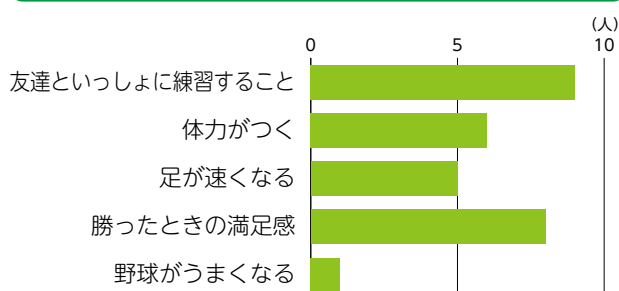
稲部スポーツ少年団で聴きました！



ご協力くださいました皆さん、ありがとうございました！

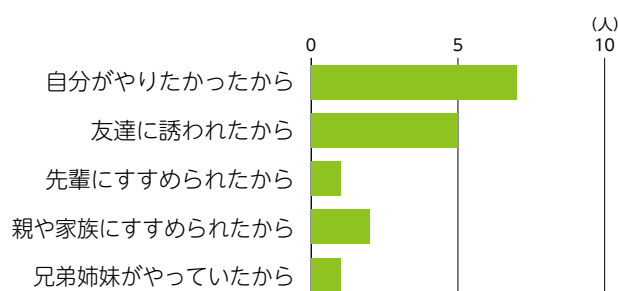
① 楽しいところ・良いところ

(複数回答あり)



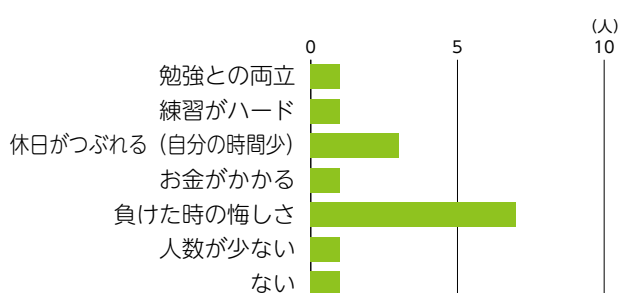
② 入団した理由

(複数回答あり)



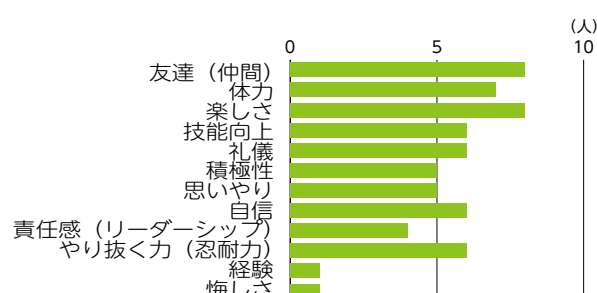
③ 大変なところ

(複数回答あり)



④ やってよかったこと

(複数回答あり)



⑤ 一言コメント

■ 松藤監督

野球が大好きな仲間を募集中！
全員が主役のチームです。

■ 中村 幸磨さん (主将 5年)

ピッチャーで完封する。
英検 2 級を合格する。

■ 三輪 咲介さん (副主将 5年)

優勝 (勝つ) する。
プロ野球選手になる。

■ 草薙 善真さん (5年)

ホームランを打つ。
プロ野球選手になる。

■ 伊藤 誉さん (5年)

6年生までに5本以上ホームランを
打つ。プロ野球選手になる。

■ 三輪 咲仁さん (3年)

声をいっぱい出す。
ヒットを打つ。

まちの話題

「東員町の特産品開発を目指して」 東員町商工会青年部

東員町商工会青年部では、東員町産の特産物を開発する一環として、町内で育てた酒米を使用した日本酒造りに挑戦しています。

いつか、地元で育てた酒米から生まれる日本酒が世界に愛され、将来町民の皆様にも味わっていただける日が来るよう取り組んでいます。

東員町商工会青年部は、若手経営者、後継者のグループです。

地域を盛り上げる活動とともに取り組むメンバーを随時募集しています。



クイズ当選者

今回も多数のご応募をいただき、ありがとうございました。

正解は

問1 7人

問2 150億5600万円

問3 ソフトテニス部と吹奏楽部

多数の正解者の中から厳正に抽選した結果、当選された15の方に図書カードを贈呈します。

* 笹尾西2 藤瀬 和代 様

* 笹尾西2 齊藤ますみ 様

* 城山1 永野 夢実 様

* 笹尾西1 水本 美明 様

* 山田 伊藤 初子 様

* 穴太 羽場 知香 様

* 城山2 赤地 邦子 様

* 城山2 中野めぐみ 様

* 山田 佐藤 幸江 様

* 鳥取 水谷隆太郎 様

* 鳥取 水谷 咲子 様

* 大木 近藤 優衣 様

* 城山1 富田 智美 様

* 笹尾東1 中尾みどり 様

* 城山3 三好 美代 様

【お詫び】 前号（第167号）P10掲載の令和8年度一般会計当初予算金額に誤りがありましたのでお詫びします。

誤：150億560万円 → 正：150億5600万円

クイズはどちらの金額も正解にしています。

編集後記

議会は、町民の皆さまに身近で分かりやすい存在であることが求められています。

議会だよりの充実や情報公開の推進、政策提言機能の強化など、議会改革への取り組みを進めています。

これからも皆さまの声を町政へ届ける架け橋として、より開かれた議会を目指していきます。

引き続きご理解とご協力をお願いします。



（副委員長 三林 浩）

次回の定例会は
令和8年9月1日
開会予定です。
傍聴、お待ちしております。

私たちが編集しました！

議会広報広聴常任委員会

委員長／片松 雅弘

副委員長／三林 浩

委員／広田 久男 伊藤 治雄

山崎まゆみ 川瀬 孝代